

北陸地域連携プラットフォームの中間整理公表にあたって ～北陸地域の「地方創生」の一助として～

北陸地域連携プラットフォームにおいては、これまで、全国に先駆けて人口減少や少子高齢化、地方創生に係る議論を行ってきたが、総論的な議論がひとつとおり行われたものと考えられることから、一つの区切りとして、これまでの7回にわたる議論の中間整理を行った。

現在、北陸地域では、地方自治体をはじめ様々な団体・個人が地方創生に向けた取組みを行っている。

それぞれの地域の将来は、地域で育まれた伝統、文化、価値観、地域資源などの下で、地域自身が考え、議論し、選択することにより、生き生きとした特色ある地域を形作って（創生して）いかねばならない。

そのためには、北陸地域に住むお一人お一人が地域の将来に関する課題を共有し、そして考え、議論の輪が広がる中で、幸せを実感できる地域・コミュニティ形成への道筋を醸成させていく必要がある。

こうしたことから、今回取りまとめた中間整理は、資料、文献などを記述し、わかりやすいものとなるよう心掛けた。高校や大学、各団体の勉強会などでも御活用いただけるとありがたい。

また、今後の北陸地域連携プラットフォームにおいては、地方創生の各論として、各自治体・地域の地方創生に係る具体的な施策や取組みをテーマとして議論していくこととなった。

北陸地域連携プラットフォームでは、引き続き北陸地域の真の創生に向けて何が柱として必要かを議論し、地方創生の一助として、有用な情報を発信してまいりたい。

平成 27 年 12 月

北陸地域連携プラットフォーム
座長 中村 信一